

2010年11月19日



株式会社 優待マーケット

株式会社 優待マーケットが楽天証券のお客様に、 株主優待券/物の売買に関するサービスを提供

株主優待券のセカンダリーマーケットを構築する株式会社優待マーケット（代表取締役 橘孝介/東京都中央区）は、楽天証券株式会社（代表取締役社長 楠雄治 /東京都品川区、<https://www.rakuten-sec.co.jp>）のお客様を対象に、当社が運営するインターネット上のショッピングサイト（“チケットオンライン” “**TicketOnline**” <http://www.ticketonline.jp>）を通じて株主優待券/物を売買するチケットオンラインのサービス提供を開始することになりました。

今回のサービス提供は、当社が株主優待券の新たな仕入先の確保ならびに新たな優良販路の拡大を目指していたことと、一方で、楽天証券のサービス拡充の一環として、お客様の株主優待券/物に関する多様なニーズをサポートしたいという戦略が合致したことによります。

当社は、多様な株主優待券/物品の充実したセカンダリーマーケット構築を目指し2005年10月に会社を設立いたしました。当初「仕入れ」ルートは、大手金融機関等に限定しておりましたが、2009年2月に特定の証券会社をご利用のお客様からの株主優待券の買受を始め、同年11月より広く一般の株主の皆様からの買受をスタートいたしました。今回の楽天証券との提携により株主優待券の個人買受部門はより一層充実します。一方「販売」ルートは、当社がストアを開設するYahoo オークション、およびイーコマースサイトとして展開する“**TicketOnline**”を通じた定額販売が主要な2ルートとなっております。

■【手元に株主優待券があるけど、使わないから…売りたい！】ニーズをお持ちの株主の方が少なからずいらっしゃいますが、セカンダリーマーケットは未成熟で自ら売却しようとする際の資料作りが少々煩雑、かつ売却単価が安定していません。

今回の提携により楽天証券をご利用になるお客様は、原則“**TicketOnline**”に掲載される【株主優待券査定価格一覧】に明記の単価で売却することが可能となります。

楽天証券をご利用のお客様は楽天証券ウェブサイトもしくは楽天証券がお客様に発信するメールマガジンの当社関連箇所から「売りたい会員」としてご登録なさいませとご利用が可能となります。

■【株主ではないけれど、よく行くお店の株主優待券があれば…買いたい！】ニーズは潜在的に広く存在する一方、セカンダリーマーケットは未成熟かつ認知度も低いため、利用されるお客様はある程度限定されています。

今回の提携により、楽天証券をご利用のお客様は楽天証券ウェブサイトもしくは楽天証券がお客様に発信するメールマガジンの当社関連箇所から“**TicketOnline**”の「買いたい会員」としてご登録なさいますと“**TicketOnline**”掲載の商品を購入する際に特定の割引特典が付与されます。

■【今度海外旅行に行くけど、現地通貨はどこで手当てしよう・・・】空港や旅先のホテルで両替される方が多いようですが、当社の「外貨両替会員」（＝「売りたい会員」と共通登録）にご登録なさいますとリーズナブルなコストで外貨のご用意が可能となります。

（取扱い通貨＝米ドル・欧州ユーロ・豪州ドル・香港ドル・中国元・韓国ウォン）

優待オープンマーケットは、今後もお客様に新たな“満足”を提供してまいります。

【楽天証券について】

楽天証券株式会社は、楽天グループの金融事業の中核を担うインターネット専門証券会社です。常にお客様の立場を発想の原点とした高品質で革新的なサービスを目指し、業界トップクラスの多彩な商品ラインナップと格安の手数料で 100 万口座を超える顧客基盤を持つ、大手ネット証券の一社です（2010年9月現在）。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

<本件に関するお問い合わせ先>

優待マーケット E-Mail: customer@k-om.co.jp Tel: 03-3242-3750